成果の展開状況のまとめ

華	看於試驗	サヤロシーズ			水) 上番山	(格許小)			成果?(他事業へ展開	(職2		位果3	(南品化/宯用化/起攀化)	
年度		22	研究者(実施機	金額	IUR.	特許の名称	出願人	発明者	left.	内容	実施機関	分類		企業名
12	紅礟	DBFアレーアンテナによるリアル タイム到来方向推定処理技術と その応用	新井 宏之(横浜 国立大学学)	¥1, 500, 000					産業技術実用化開 発事業	適応型無線装置を有するデータ収集・配信装置	構プレインズ、 横浜国立大学学			
12	紅盤	原料液体輸送法を用いたMOC V D法の開発	舟窟 浩 (東京工 兼大学)	¥3, 000, 000	2001- 361093 美	液体気化器、液体気化供給システム及び液体気化制御方法	TSL	4年	即効型地域新生コンソンーシアム研究 開発事業	不揮発性メモリ薄襲用高性能MO C V D装置の開発	日本パイオニクス、 開灯工業大学、 開成工業大学、 神奈山間の最終所、 神奈山間風彩研、 横立行政法人産総研、 様ペオンレ、 サイエンステクノロジー開、 (財) 日本産業技術原興協会			
12	紅鬃	抗体親和等電気泳動法による前 立腺癌鑑別とその有用性の研究	顯川晋 (北里大 学)	¥4, 000, 000	2003- 7 313565 C	前立腺マーカボリペプチド、該 ボリペプチドに対する抗体、及 び該ボリペプチドを利用した前 立腺癌の診断方法	北里大学、 JST	車英後、潁川晋、前田忠計、馬場志郎						
12	紅鬃	新切削法"一発大荒カケ上がり加工"による高硬度材・難削材の加工条件の研究	青木 勇 (神奈川 大学)	¥2, 600, 000	2001- ±	エンドミルおよびそれを用いた 金型加工方法	JST	青木勇、 福井雅彦						
12	紅盤	酵素触媒を用いる水溶性ポリマー合成法の開発と高機能性素材創出への応用	松村秀一(慶應義塾 大学)	¥2, 500, 000	2001- M	酵素法によるアミノ酸含有ポリ マーの製造方法	学校法人 慶應義塾 JST	松村秀一						
12	紅盤	高分解能X線顕微鏡の開発	吉村英恭 (明治大学)	¥2, 400, 000	2001- 329645	投影型X線顕微鏡	学校法人 明治大学 JST	吉村英恭						
13	紅鬃	呼気複合センシングによる歯周 病診断システムの開発	小泉淳一(横浜国 立大学)	¥2, 000, 000					大学発事業創出実 用化研究開発事業 1	歯周病子診装置の開発	棚センス・イット・スマート よごはまディーエルオー㈱、 横浜国立大学	商化起化品・業	歯周病判定装置『Motivation』	塞 トンス・イット・ト
ç	紅	新しいホウ素化合物半導体アン	熊代 幸伸 (横浜	52	優先権番号 2002-162444 (2003- 158216)	び行化が素薄膜の製法	JST	熊代幸伸、 中村勝光、 佐藤浩太						
CT	盤		国立大学)		(優先権 2002- 162444)	2003-188216 おか化アケモン薄糠の製造法及び中性 (優先権 2005 - 1884日・熟電材料としての応 16244) 用	JST	熊代幸伸、 中村勝光、 佐藤浩太						
13	紅鬃	超音波モータを用いたマス ター・スレーブ型バーチャル触 覚呈示ハンドの研究	前野 隆司 (慶應 義塾大学)	¥2, 000, 000	2002-	マスタ装置、及び、マスタス レーブ装置	学校法人 慶應義塾 JST	小山辰也、 前野隆司、 竹村研治郎、 山野郁男						
13	試験	生産機械のマイクロ化に関する 研究	北原時雄(湘南工 科大学)	¥2, 000, 000								超化 品	NANOWAVE MTS4(研究用CNC小型 旋盤)	無ナノ
13	探聚	窒化ガリウム粉体合成装置の開発 発	原 和彦 (東京工業大学)	¥2, 000, 000 16	2002- 169784(2001 -175129の優 先権主張)	窒化ガリウム粉体の製造方法、 及び窒化ガリウム粉体の製造装置	東京工業大 学長 相選	原和彦						

部	育成試験、またはシーズ			成果1 (特許化)				成果2 (他事業へ展開)			成果3	(商品化/)	
14-5/	課題名、またはシーズ内容	研究者(実施機	金額口	出願番号	特許の名称	出願人	発明者	事業名	内容	実施機関	分類	内容	企業名
13	試 電気浸透流を駆動力としたカ 験 セットテープサイズのポンプ	中里 賢一(北里 大学)	¥2, 000, 000	2002- 80292	電気浸透流ポンプ	JST	中里賢一	研究成果最適移転 事業プログラムB (独創時, ML)	次世代ITバイオクミカルチップの開発ープロテオー ム解析ー	㈱神和 北里大学			
13	ン 容融塩によるポリ塩化ビニル (PVC) の化学処理システムの開発	朝倉祝治(横浜国 立大学学)						即効型地域新生コ ンソーシアム研究 開発事業	溶融塩によるボリ塩化ビニル (PVC) の 化学処理システムの開発	横浜国立大学学、 ㈱トムシック、㈱リフレックス、 ㈱サノセキエンジニアリング			
Č.	無電解ニッケル合金めっきによるよう。	本間英夫(関東学	000 63					委託開発事業	湿式成膜法による半導体ウェハー上 の再配線加工技術	閱東学院大学、 納野毛電気工業			
		院大学)	*4, 000,					研究成果最適移転 事業(独創モデル 化)	低環境負荷樹脂めっきプロセスの開発 発	関東化成工業㈱、 関東学院大学			
								研究成果最適移転 事業プログラムB (独創モデル化)	ミニチュア拡散スクラバーとL EDを組み合わせた安価な空気 汚染ガス自動連続測定装置の開発発 発力	東京ダイレック㈱、慶應義塾大学			
								即効型地域新生コ ンソーシアム研究 開発事業	拡散スクラバー法を用いた循環効率 的な空気清浄装置の開発	慶応義整大学、 東京ダイレック㈱、 KTF	報名	東京ダイレック社長が代表取締役社長、田中教授が取締役。住 保社長、田中教授が取締役。住 環境快適化のための研究受託等 を行う。	塞STAC
Č.	試 拡散スクラバー法を用いた空気	田中茂(慶應義塾	000 68					平成14年度大学等 発ベ <i>ゲヤー</i> 創出支援 制度	快適環境を創造する空気汚染物質の 高性能浄化装置	慶応義塾大学、 東京ダイレック㈱、 ミドリ安全エア・クオリティ㈱			
		· ()		2002- 102432	気体検知方法及び気体検知装置	学校法人 慶應義塾 株式会社ガ ステック JST	田中茂、 紺野和夫、 有本雄美	研究成果最適移転 事業プログラムB (独創時, ML)	ミニチュア拡散スクラバーによる有 害ガスの簡易モニタリング装置の開 発	耕ガステック、 慶応義塾大学	超名品	ホルムアルデヒド比色計セット	棚ガステック
				2002- #	測定対象ガスの測定方法、測定 装置および拡散スクラバー	学校法人 慶應義塾 JST	田中茂						
	試 機能的電気刺激による片麻痺患 験 者の歩行再建	富田豊 (慶應義塾 大学)	¥1, 800, 000								実用	株庫患者用歩行補助システム 対	橋本電子工 業㈱
	試 局在表面プラメモンを使った高 験 密度パイオセンシングシステム	梶川 浩太郎 (東 京工業大学)	¥1, 700, 000	2003- 400520	局在化表面プラズキンセンサ、 センシング装置およびセンシン グ方法	財団法人 理工学振興 会(東京工 業大学TL0)	梶川浩太郎						
	試 新規画像形成法を基盤とするポ 験 リマー光導液路の開発	友井、大山(横浜 国立大学)	¥1, 800, 000					研究成果最適移転 事業(技術加工)	超微細配線回路基板	横浜国立大学学 ㈱大昌電子			
mv	試 新規電子移動触媒による殺菌・ 験 消臭装置の開発	斉藤潔(桐蔭横浜 大学)	¥1, 500, 000								(美田	#院等のホルマリン含有排水の	街 ス・キン ((((((((((((((((((

※15/ 企業名			2 2 2 2 2 3 3 3 3 3									
			- リアルタイム3次元観察装置 ・ リアルタイム3次元観察システ ・ イメージ・ワークス解				7 7 44	D 2 4 1		1, 4, 41, 11	1, 6, 44	
			極う関。 ・業力				1, 7, 44		簡化型を ・業化 語 開 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	暦七型と 暦七 暦七 暦七 間・業七 暦七 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元	簡化型と	極化型性
				密度パ 東京工業大学								
			Take	77. 								
并上聲、 塚田久嗣、 長田博昭、 龍谷灣末	ボロの大 井上藤 長田小師 長田時昭 龍公番中	石田英之 石田英之	戦略的創造研列機等事業	推進事業 (さきがけポスド ク参加型)	・	(田本等表 (日本が) (大き加型) (大き加型)	・	(市場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(日本事業 (日本事業) (日本	(できるがイボス) (できるが14 次ス) (できるが型) (できが型) (大学発車業側出) 用化研究開発事業 (戸嶋一教		1
HWX.	学校法人 期间7077医科 期间7077医科 原 1 5 T 学校法人 型。70777医科 第 1 C T	本本で な発用 法女子にの 大学に対対 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学								华校法人慶 5.3.1 8.7 J	学 な	(本)
14 H 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	高価をを カックオー 気でを 気でを 大きたび 大きたび 大きたび 大きたび 大きたび 大きたび 大きたび 大きたび 大きたび 大きたび 大きたび 大きたび 大きたび 大きたび 大きたが 大きなが 大が 大が 大が 大が 大が 大が 大が 大が 大が 大	共焦点顕微鏡装置 Confocal icroscope Apparatus								光線力学的療法剤、新規なキノ キサリン誘導体および医薬組成 物		
日が用り	優先権番号 2002-224145 2003- 373.50) 2003-373.50 (優先権 (優先権 2002- 324145)	¥2,000,000 2005- \$2,000,000 2005 0001157	¥1, 700, 000				¥1, 800, 000	000, 000	300, 000	800, 000		
_	井上 肇 (聖マリ アンナ医科大学)	石田 珠之 (東海 ¥2.0 大学)	梶川 浩太郎 (東 京工業大学)				口鳥世明 (慶屬繼 魁大学)	白鳥世明 (慶應義整大学)	白鳥世明(慶應義 整大学)	白鳥世明(慶應義 整大学) 戸嶋一軟(北里大	白鳥世明(慶應義整大学) 整大学) 戸嶋一教(北里大学) 三井 公之(慶應	白鳥世明 (慶應義 整大学) 戸嶋一牧 (北里大 学) 三井 公之 (慶應 義勉大学)
課題名、またはシーズ内容	ティアシエンゲニアリング、による組織再生の基礎的、臨床的研究	リアルタイム4次元 (XYZt) 立体動画像観察システム	局在表面プラズモンを使った高 密度バイオセンシングシステム				ナノ構造制御交互積層法を用いた超高比表面積材料の開発	+	+	ナノ構造制御交互積層法を用い た超高比美面積材料の開発 光線力学的療法剤、新規なキノ キサリン誘導体および医薬組成 物	ナノ構造制御交互債圏決を用いた超高比表面積材料の開発 光盤力染的療法剤、療視なキノ キサリン誘導体および医薬組成 か マイクロ工作機被用スピンドル	ナノ構造制御交互積層法を用い た超高比表面積材料の開発 光線力学的療法剤、新規なキノ 物 カリン誘導体および医薬組成 カーエー マイクロ工作機械用スピンドル の回転精度評価法に関する研究
年度	紅黴	41 類器	41 類聚 而始	_			五五	紅粼			策製 ツーメ 契	紅製 ツード 探影

42	育成試験、またはシーズ		<u> </u>	成果1 (#	(特許化)			成果2 (他事業へ展開)	(脳径		成果3(商品化/実用化/起業化)	1化/起業化)	
Щ.	1112	研究者(実施機	金額		特許の名称	出願人	発明者	事業名	内容	実施機関	分類 内	4	企業名
他 服务	試 木の運動xネルデを利用して駆動す 験 る超精密スビンドル装置	4 4 1	¥1, 900, 000	2003- 113504	スピンドル装置	JST	中尾陽一 林亮						
帝 墨	試 水駆動・水静圧による超精密ス 験 ピンドル	大 孙	¥1,800,000					研究成果最適移転) 事業(技術加工)	水駆動・水静圧による超精密スピンドル	神奈川大学 ㈱ナノ			
邻牙 用於	試機能性高分子による防食被覆膜 験 の開発と防食方法	朝倉祝洽(横浜国立大学)、益田英之 (神奈川県産業 大(神奈川県産業技術総合研究所)	¥1,000,000	2004-	1	ユニコロイ ド棚、神奈	朝倉祝治、 益田英之、 永井崇昭、 原田成喜						
fina	で、「中日で出田・今 フ・ルスの神論		000	2004- (246483)	サーモコロイドの粒形分布測定 によるB型/C型肝炎ウィルス関 は 連肝疾患の検査方法及び検査装 、 置		長井辰夫、 岡崎登志夫						
服役				2002- 340726	プロ肝炎罹患検査方法	北里大学、 JST 福	長井辰男 · 岡崎登志夫						
征 那	試 小型高推力スペイラルモータの) 験 開発	藤本 康孝(横浜 国立大学)	¥2, 000, 000	2004- 059727	スパイラル型リニアモータ	よとはまて L O	藤本康孝						
ツード	酸化傷害タンパク質解析用タ グ、及び該タグを用いる酸化傷 害タンパク質の検出方法	小寺義男、前田忠 計(北里大学)		2004- 133054	酸化傷害タンパク質解析用タ グ、及び該タグを用いる酸化傷 害タンパク質の検出方法	北里大学、 JST 前	小寺義男、 前田忠計						
ツード	標的物質濃縮用機能性タグ、及 び該機能性タグの使用方法	小寺義男、前田忠 計(北里大学)		2004- #	標的物質濃縮用機能性タグ、及 すび該機能性タグの使用方法	北里大学、 JST 田	小寺義男、前 田忠計						
試験	非発光時に透明な有機ELの開発 発	内田孝幸 (東京工 芸大学)	¥2, 000, 000	2004- 252934	フレキシブル透明有機エレクト ロルミネッセンス装置		内田孝幸						
温	生体親和型磁性ナノ・マイクロなっての単独を	車田研一(横浜国	000	2005- 012652	複合粒子およびその製造方法 (株)		車田研一、 須佐憲三						
艦				2005- ½ 012649 ½	構酸カルンウム被覆微小球体、 及び、その製造方法 株	対	車田研一、 須佐憲三						
試験	超微細組織材料創製のためのね じり押出し法の開発	水沼晋(神奈川工 科大学)	¥2, 000, 000	2005- 70862		JST	水沼晋						
紅鬃	遺伝子発現のリアルタイムモニタリング技術を活用した生細胞マイクロチップの開発と創業への応用	古久保哲朗(横浜 市立大学)	¥2, 000, 000	2005- 064852	非破壊的な遺伝子発現モニタリ ング技術を活用したハイスルー プット型薬物スクリーニング手 法	横浜市日	古久保哲朗、 白川昌宏、 杉原文徳						
紅鬃	環境低負荷なβ-Fe Si2薄膜を 用いた太陽電池の開発	秋山賢輔(神奈川 県産業技術総合研 究所) / 舟窪浩 (東京工業大学)	¥2, 000, 000	2005-	半導体素子	を 神奈川県 金 売	秋山賢輔、 金子昇、 舟窪浩						